

練馬区 照姫まつり「マイボトルとプラスチック削減に関するアンケート」結果報告

ウォータースタンド株式会社池袋営業所は、練馬区の「第37回 照姫まつり」の会場内に、給水スポットを提供し、マイボトル利用促進を呼びかけました。

当日は、「マイボトルとプラスチック削減に関するアンケート」を実施し、約800名の参加者からの回答を得ましたのでご報告いたします。



概要

日時: 2024年4月21日(日) 10:00～15:30

対象: 照姫まつり来場者

有効回答数: 799件

「照姫まつり」について

照姫まつりは、例年4月の第四週目の日曜日に開催される練馬区の2大まつりの一つです。昭和63年から開催されており、第37回となる2024年は、約5万3千人が来場されました。

「マイボトルとプラスチック削減に関するアンケート」結果

アンケート結果によると、水分補給の方法として水道水(292件)に次いでペットボトル(264件)を利用している人が多くみられました。

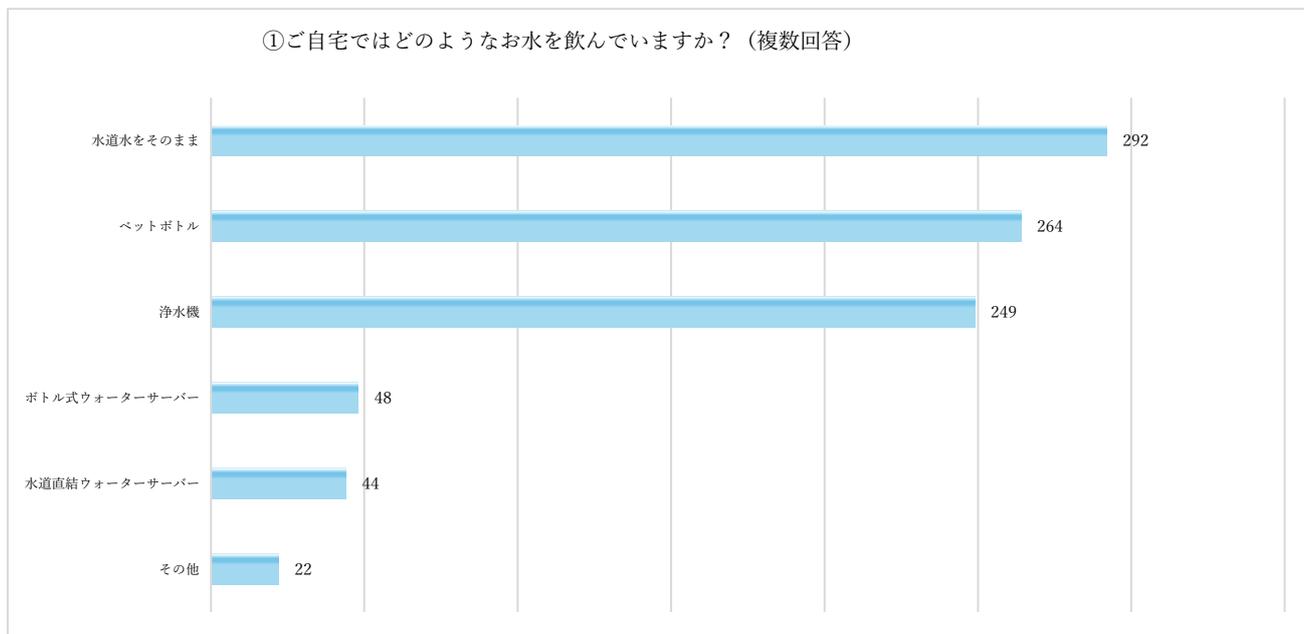
一方で、不要だと思ふ使い捨てプラスチックの上位(4番目)にペットボトル(246件)が挙げられており、プラスチックごみ削減への関心の高さも伺えます。

使い捨てプラスチック削減への取り組みとしては、すでに取り組んでいる(548件)これから取り組もうと思う(413件)でもマイボトルの持参が最も多く挙げられています。

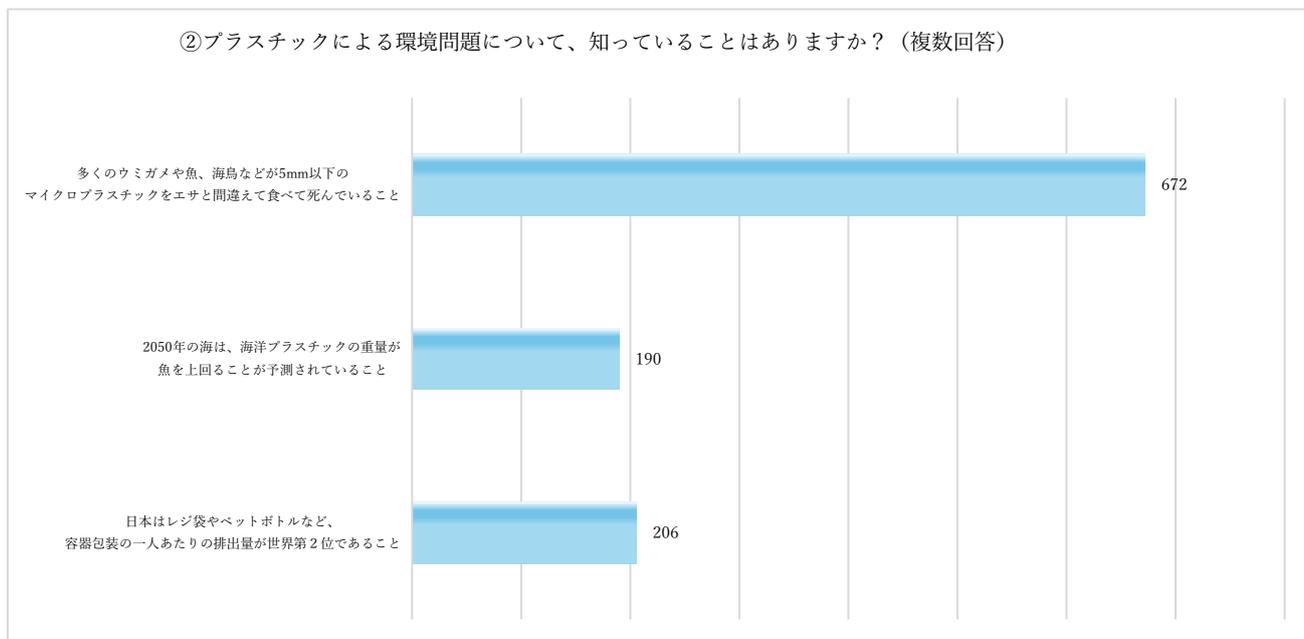
しかし、マイボトルの普及には、ボトルが荷物になること（417件）、給水できる場所が少ない（260件）といった課題も指摘されました。

また、駅（475件）やコンビニ（319件）、職場（302件）、学校（268件）などに給水スポットがあれば、マイボトルの利用者が増えるとの意見が寄せられました。

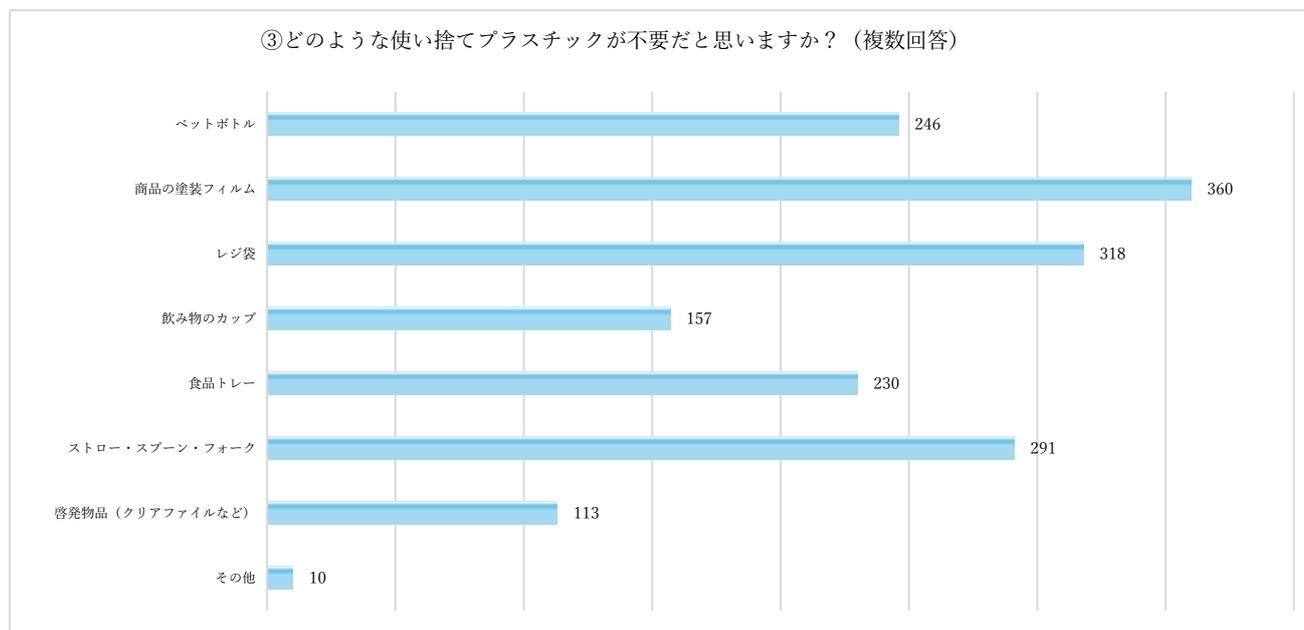
① ご自宅ではどのようなお水を飲んでいきますか？（複数回答）



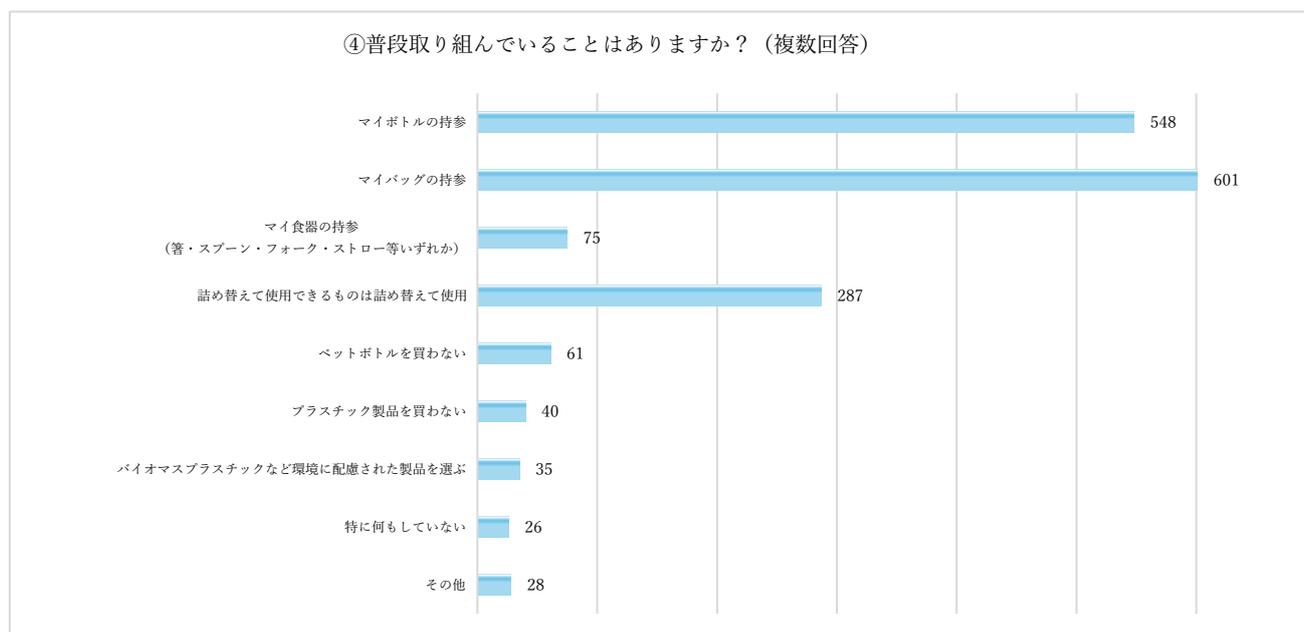
② プラスチックによる環境問題について、知っていることはありますか？（複数回答）



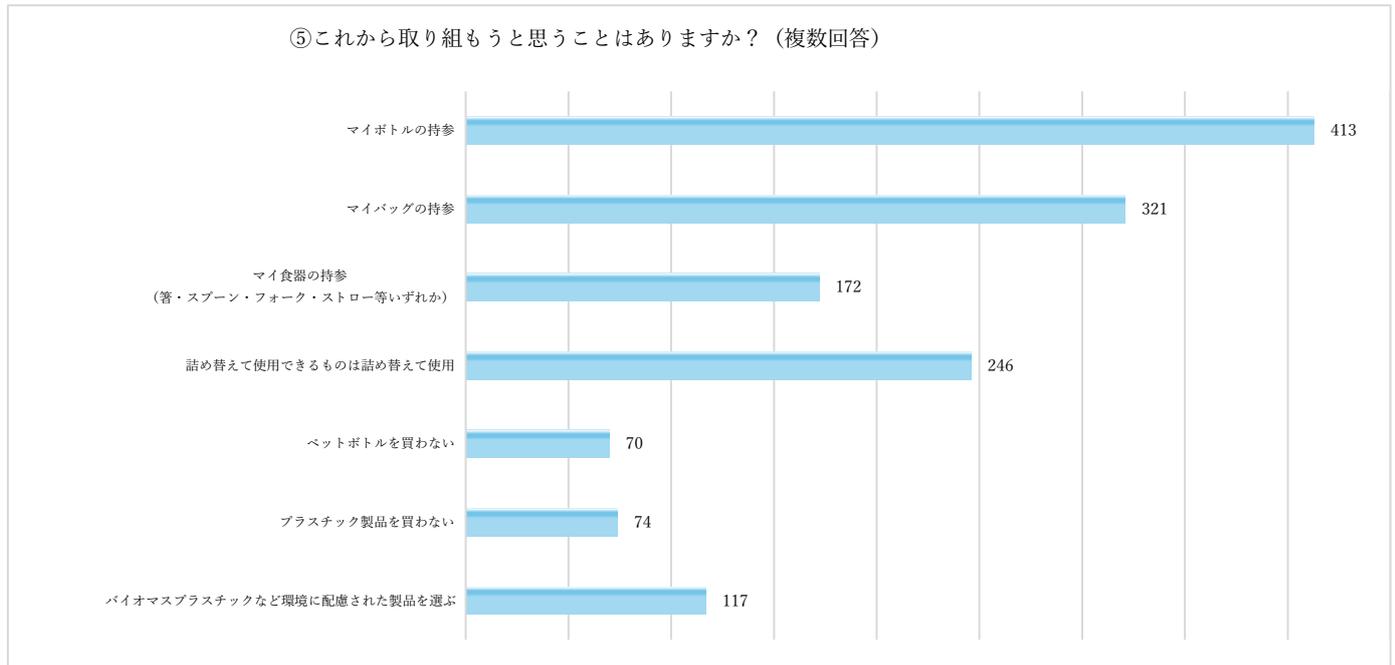
③ どのような使い捨てプラスチックが不要だと思いますか？（複数回答）



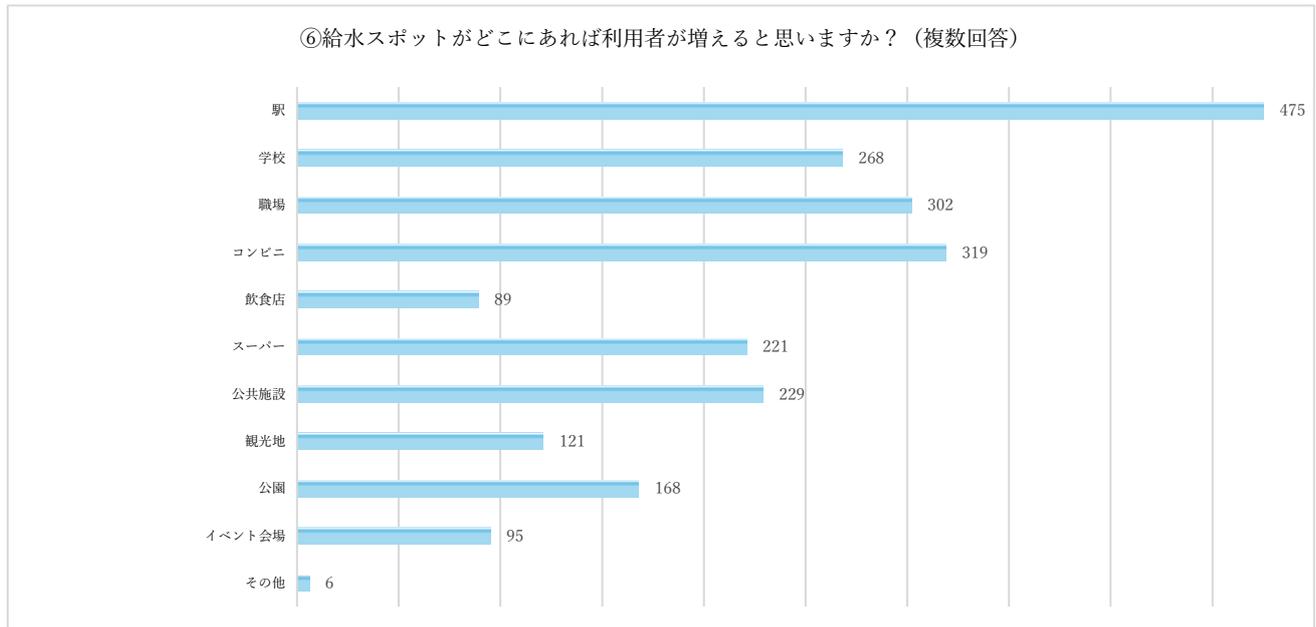
④ 普段取り組んでいることはありますか？（複数回答）



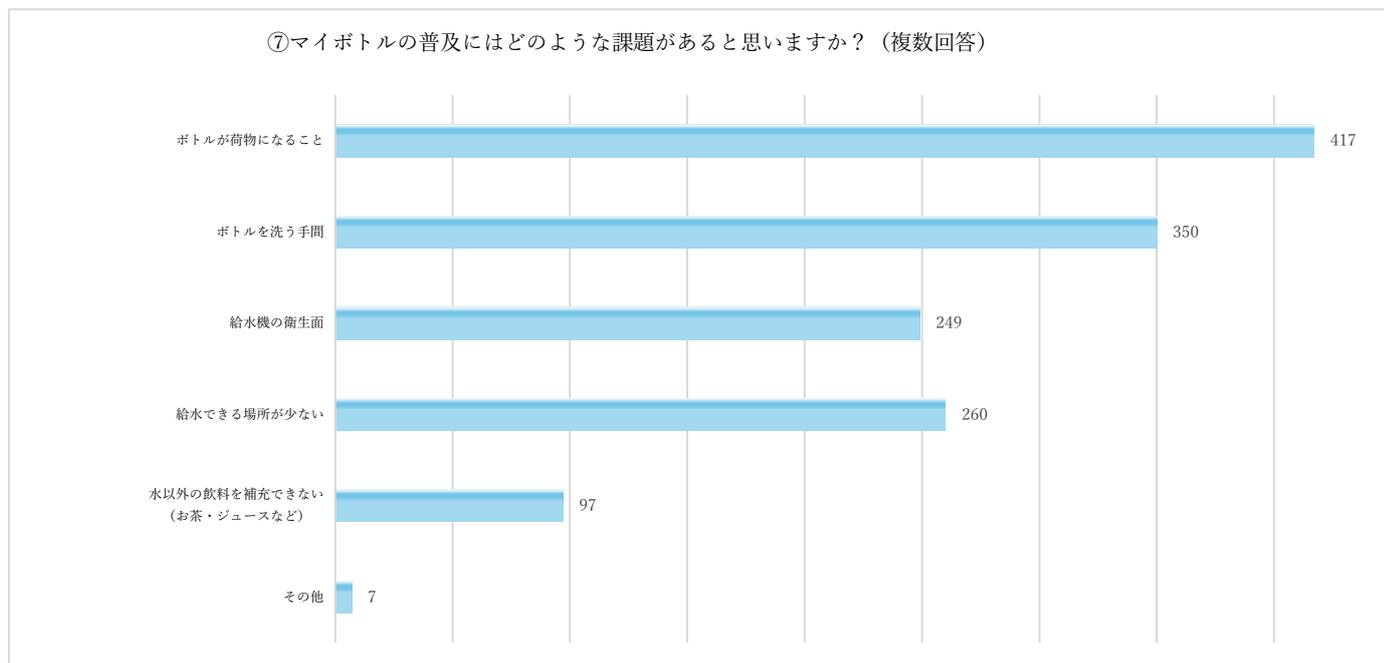
⑤ これから取り組もうと思うことはありますか？（複数回答）



⑥ 給水スポットがどこにあれば利用が増えると思いますか？（複数回答）



⑦ マイボトルの普及にはどのような課題があると思いますか？（複数回答）



まとめ

今回のアンケート結果から、環境問題、特にプラスチックごみの問題に対して高い関心を持つ方が多く、積極的に行動しようとする意識を持っている方も多かったです。

マイボトル用給水スポットの設置は、このような住民の意識と行動を後押しする効果的な取り組みであると考えられます。

<記事等でのご利用にあたって>

本アンケート調査の内容を引用される際は、以下についてご対応ください。

- ・ウォータースタンド株式会社の調査である旨を記載
- ・ボトルフリープロジェクト該当記事へのリンク

ウォータースタンドの取り組み

当社は使い捨てプラスチックボトル 30 億本の削減をミッションに掲げ、練馬区を始めとする全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。

練馬区とは、2023 年 5 月に「東京都練馬区と「マイボトル利用の普及促進に関する協定」を締結しています。

今後も自治体や地域の事業者と連携し、引き続き SDGs の達成に向けて取り組んで参ります。